



人権だより



2013年度 第3号

発行所：大分県立日田林工高等学校

発行責任者：校長 生田 茂

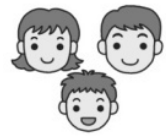
かくぶんしょう ねんかん じんけん もくひょう きま
各分掌の1年間の人権についての目標が決まりました。

※分掌とは、ぶんしょう学校目標達成および教育がっこうもくひょうたっせいの成果きょういくを上げるための学校せいかの組織あです。そしき

ぶんしょうめい 分掌名	1年間の目標
せいとしどう 生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・自発的、自律的に自らの行動を選択できる自己指導能力を育成することにより、規範を尊重し、他の人と共によりよく生きようとする態度を養う。
とくべつかつどう 特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自立及び他者の個性の理解と尊重する態度を育てる。 ・ボランティア活動の意義を理解し、積極的に参加する態度を育てる。
ほけん 保健	<ul style="list-style-type: none"> ・保健の通信を通じて、人権を配慮しながら自分自身の心と体を大切にできる林工生を育てる。 ・個人データ（各種健診等）の管理の徹底。
しんろしどう 進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・差別選考につながる違反質問を見抜く力をつける。
きょうむ 教務	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の情報（個人情報・文書含）の管理の徹底。 ・授業、実習において、生徒の人権に配慮した授業を行う。
としょ 図書	<ul style="list-style-type: none"> ・人権コーナーの充実及び人権に関する図書の購入を図り、生徒・職員に利用しやすい環境の工夫を図る。
きょういくそうだん 教育相談	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にし、また周りの人を大切にできる生徒の育成を目指す。
しょむ 庶務	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの見本となるような積極的なPTA活動を行う。
がくねん 1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にし、仲間と思いやり、尊重できる生徒の育成を目指し、いじめを絶対に許さないホームルーム、学年集団を形成する。
がくねん 2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いを思いやり、尊重し、生命や人権を大切にするとともに、いじめは許さないホームルーム及び学年集団づくり。
がくねん 3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・差別の実態を知り、差別に立ち向かう力を養う。 ①言わない・書かない取組 ②結婚差別を考える。
じんけんきょういく 人権教育	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒、保護者への啓発活動に取り組む。 ・差別を見抜き、立ち向かうことのできる生徒を育成する。



「人権教育でめざすもの」です



人権をめぐるのは、**同和問題、女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人、医療、最近問題**になっている**いじめの問題等**さまざまな問題が**重要課題**として考えられます。人権教育では、これらの人権問題についての知識を身につけるだけでなく、**人権尊重社会の確立**を図る人々を育てることを目指しています。

みなさんに人権教育で学んでほしいものは、**知識・技能（スキル）・態度**です。それぞれについて、説明します。



○**知識**…同和問題をはじめとするあらゆる人権問題を**正しく理解**することにより、人権に関するものの見方が**鋭くなる**と同時に、人権に関する**考え方が**しっかりします。おかしいと感じることができるようになります。

○**技能（スキル）**…知識を**具体的な行動**につなぐとき**必要**となるものです。与えられた**情報**を**鷓呑み**（そのまま受け入れること）にせず、いろいろな面から**分析し判断する力**や、周りの人の**考えを**しっかり理解し、**自分の考えを理論的**（個々の事実や認識を、だれにでも納得できるように説明する）に**伝える力（コミュニケーション力）**や、周りの人たちとよい人間関係をつくり、いろいろな問題を解決するために周りの人に**働きかける力**を持ちます。

○**態度**…人間の**尊厳**（心の拠り所、一番大切にしたい誇りや信条）を大切にできるかどうか、**違った考え**を持った他者との**出会い**において、**興味や共感**を持ちながら**柔軟な態度**でかかわることができるかどうか、あるいは、**正義と公平**を常に大切に**する姿勢**で**周り**と**関わる**ことができるかどうかを身につけます。



つまり

おおいたけんはっこう きゅーあんどえー
（大分県発行 人権 Q & A より）

見たり、聞いたりしたときに「おかしい。」と気づくことです。

人権問題への**理解**は、**正しい知識**に基づいた**「気づき」**から始まります。

そして、**技能や態度**である**「行動を起こす」**ことです。

最初は**少し不安**です。しかし、**仲間**をつくり、**輪**を広げて下さい。

あなたと同じように**「おかしい。」**と感じている人は**必ず**いるはずですよ。

